○水生生物モニタリング調査結果一覧（相馬市沖Ｌ）

＜相馬市沖L　水質底質採取項目＞

項目 / 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質（Cs）	水質（Sr）	底質（Cs）	底質（Sr）
Ｌ－２	○	○	○	○	○	○

＜相馬市沖L　現場測定項目＞

項目 / 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透明度(m)
Ｌ－２	37.8155°	140.9763°	R6.7.3	10:19	10:38	24.2	23.4	レキ混砂	5Y3/1	貝殻,植物片	1.5	1.2

＜相馬市沖L　一般分析項目・放射性物質分析項目　水質＞

項目 / 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD	COD	DO	電気伝導率	塩分	TOC	SS	濁度	Cs-134	Cs-137	Sr-90
	緯度	経度	日	時刻		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mS/m)		(mg/L)	(mg/L)	(度)	(Bq/L)	(Bq/L)	(Bq/L)
Ｌ－２	37.8155°	140.9763°	R6.7.3	10:19	7.8	2.3	3.6	5.9	4670	31.91	2.0	12	7.7	N.D.(0.0015)	0.022	0.0013

注）N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜相馬市沖L　一般分析項目・放射性物質分析項目　底質＞

項目 / 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位	含水率	IL	TOC	土粒子の密度	粒度組成								Cs-134	Cs-137	Sr-90
											礫	粗砂	中砂	細砂	シルト	粘土	中央粒径	最大粒径			
	緯度	経度	日	時刻		$E_{N.H.E}$ (mV)	(%)	(%)	(mg/g-dry)	(g/cm^3)	(2～75mm) (%)	(0.85～2mm) (%)	(0.25～0.85mm) (%)	(0.075～0.25mm) (%)	(0.005～0.075mm) (%)	(0.005mm未満) (%)	(mm)	(mm)	(Bq/kg-dry)	(Bq/kg-dry)	(Bq/kg-dry)
Ｌ－２	37.8155°	140.9763°	R6.7.3	10:38	7.7	465	20.9	1.6	0.6	2.700	21.8	28.3	43.5	4.8	1.6		0.85	9.5	N.D.(0.25)	13	N.D.(0.12)

注）N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜相馬市沖L　分析項目　水生生物＞

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
L-1 L-2 L-3	松川浦	37.8210° 37.8155° 37.8217°	140.9610° 140.9763° 140.9765°	R6.7.10	環形動物	多毛	ｲｿﾒ	ｲｿﾒ	Polychaeta	イソメ科	156	0.016	未成体/成体	－	－	7.9	N.D.(0.68)	7.9	－
					環形動物	多毛	ｲｿﾒ	ｷﾞﾎﾞｼｲｿﾒ	Lumbrineridae	ギボシイソメ科									
					環形動物	多毛	ｻｼﾊﾞｺﾞｶｲ	ｺﾞｶｲ	Nereididae	ゴカイ科									
					環形動物	多毛	ｻｼﾊﾞｺﾞｶｲ	ﾁﾛﾘ	Glyceridae	チロリ科									
					環形動物	多毛	ｽﾋﾟｵ	ﾐｽﾞﾋｷｺﾞｶｲ	Cirratulida	ミズヒキゴカイ科									
					節足動物	軟甲	ｴﾋﾞ	ﾃｯﾎﾟｳｴﾋﾞ	Alpheidae	テッポウエビ科	41	0.043	未成体	－	－	1.1	N.D.(1.2)	1.1	－
					節足動物	軟甲	ｴﾋﾞ	ﾃﾅｶﾞｴﾋﾞ	*Palaemon* sp.	スジエビ属	176	0.095	未成体/成体	－	－	1.0	N.D.(0.50)	1.0	－
					節足動物	軟甲	ｴﾋﾞ	ﾓｸｽﾞｶﾞﾆ	*Hemigrapsus* sp.	イソガニ属	161	0.52	未成体/成体	－	－	2.3	N.D.(0.55)	2.3	－
					節足動物	軟甲	ｴﾋﾞ	ﾜﾀﾘｶﾞﾆ	*Charybdis japonica*	イシガニ	16	0.83	未成体/成体	－	－	1.0	N.D.(0.31)	1.0	0.095
					軟体動物	二枚貝	ﾏﾙｽﾀﾞﾚｶﾞｲ	ﾏﾙｽﾀﾞﾚｶﾞｲ	*Ruditapes philippinarum*	アサリ	41	0.10	成体	－	軟体部	0.97	N.D.(0.56)	0.97	－
					脊椎動物	硬骨魚	ｶｻｺﾞ	ﾌｻｶｻｺﾞ	*Sebastes cheni*	シロメバル	65	1.8	未成魚	－	－	0.55	N.D.(0.32)	0.55	N.D.(0.021)
					脊椎動物	硬骨魚	ｽｽﾞｷ	ﾊｾﾞ	*Tridentiger trigonocephalus*	アカオビシマハゼ	113	0.15	未成魚/成魚	－	－	1.8	N.D.(0.42)	1.8	－
					脊椎動物	硬骨魚	ｽｽﾞｷ	ﾊｾﾞ	*Acanthogobius lactipes*	アシシロハゼ									
					脊椎動物	硬骨魚	ｽｽﾞｷ	ﾊｾﾞ	*Acentrogobius virgatulus*	スジハゼ									
					脊椎動物	硬骨魚	ｽｽﾞｷ	ﾊｾﾞ	Gobiidae	ハゼ科									
					脊椎動物	硬骨魚	ｽｽﾞｷ	ﾊｾﾞ	*Favonigobius gymnauchen*	ヒメハゼ									
					脊椎動物	硬骨魚	ﾌｸﾞ	ﾌｸﾞ	*Takifugu niphobles*	クサフグ	3	0.25	成魚	空胃	内臓除去	0.81	N.D.(0.59)	0.81	－

※１：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
※２：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
※３：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
※４：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、 内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、 除去して測定した。
※５：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μｍのプランクトンネットで漉した残留物を指す。
※６：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
※７：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
※８：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。